

仮想アースの検討(9)(HP 収載)
ーコンデンサーと抵抗の活用(9)ー

1. 始めに

前報(8)に引き続き、コンデンサーを Crystal E に連結する効果を調べます。

2. コンデンサーと抵抗の試聴方法

電解コンデンサー10000 μ F を写真のように Crystal E 連結することを試みました。
これを Brooklyn DAC+のアースポイントに接続します。



試聴は、LINN LP-12 におけるアナログ再生と BPODCH の再生とし、お馴染みのアナログ盤と BPODCH のアーカイブ再生を試聴します。

アナログ再生では、前報(8)で使用した盤を使用し、アナログ再生系の Crystal E には電解コンデンサーを連結し、ラインアンプとして使用している Brooklyn DAC+の Crystal E に 10000 μ F の電解コンデンサーの連結を付け外しして、さらなる上乘せ効果を確認します。

BPODCH の再生は、ロレンツォ・ヴィオッティ指揮ベルリンフィルのマーラーの3番とエフゲニー・キーシンのピアノとマリス・ヤンソンス指揮ベルリンフィルのリストのピアノ協奏曲1番です。

3. コンデンサーと抵抗の試聴結果

バッハの無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータは、すでにアナログ再生系の Crystal E に電解コンデンサー10000 μ F を連結している効果があり、さらに

Brooklyn DAC+の Crystal E に電解コンデンサー10000 μ F を連結しても、わずかに音が澄んできたかなという程度で、上乘せ効果があるとは言い切れません。

選帝侯のソナタは、すでにアナログ再生系の Crystal E に電解コンデンサー10000 μ F を連結している効果があり、さらに Brooklyn DAC+の Crystal E に電解コンデンサー10000 μ F を連結しても、はっきりした上乘せ効果は感じられません。

ワグナーのワルキューレは、すでにアナログ再生系の Crystal E に電解コンデンサー10000 μ F を連結している効果があり、さらに Brooklyn DAC+の Crystal E に電解コンデンサー10000 μ F を連結しても、わずかに音が緻密になったかなという程度で上乘せ効果があるとは言い切れません。

マーラーの 3 番では、電解コンデンサー10000 μ F を Brooklyn DAC+の Crystal E に連結しますと、さほど顕著ではありませんが、楽器の質感表現が向上し、大ホールに回り込むような低音が明瞭になります。

リストのピアノ協奏曲 1 番では、電解コンデンサー10000 μ F を Brooklyn DAC+の Crystal E に連結しますと、さほど顕著ではありませんが、ピアノの高音の打鍵が澄み、低音の響きが明瞭になり、オーケストラの音の協和が向上します。

以上から、アナログ再生におけるラインアンプとしての Brooklyn DAC+では顕著な効果を認めませんでした。デジタル再生における DAC としての Brooklyn DAC+では効果を認めましたので、電解コンデンサー10000 μ F の Crystal E への連結を維持しておきます。

4. まとめ

アナログ再生系では、すでにアナログ再生系の Crystal E に電解コンデンサー10000 μ F を連結している効果があり、ラインアンプとして使用している Brooklyn DAC+の Crystal E に電解コンデンサー10000 μ F を連結する効果を認めるとは言い切れませんでした。

一方、DAC として Brooklyn DAC+を使用している BPODCH の再生では、Brooklyn DAC+の Crystal E に電解コンデンサー10000 μ F を連結する効果を認めました。

以上